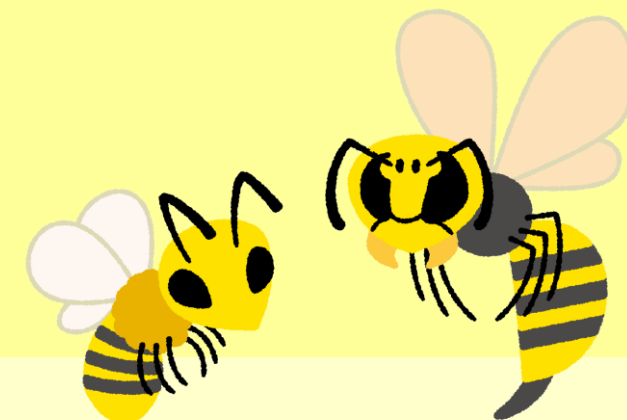


ハチのくらしを知り上手に付き合いましょう

ハチは危ない生き物と思われがちですが、生態や習性を理解すれば恐れる必要はありません。正しい知識を持ち、上手に付き合っていくことが大切です。

ハチってどんな虫？

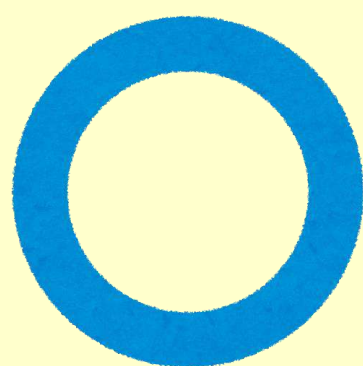
- ・ハチは世界中に約13万種が分布する昆虫です。アリやハエも、ハチと同じ「ハチ目」というグループです。
- ・体は頭・胸・腹の3つに分かれ、2対の羽があります。毒針を持つ種類もいます。
- ・はちみつ蜂蜜を作るミツバチを含め、多くのハチは花の蜜や花粉を食べます。植物の受粉を助け、農業に重要な存在です。
- ・スズメバチなどの肉食性のハチは、他の昆虫を捕食して害虫の抑制に貢献し、生態系のバランスを保ちます。



ハチはどこを刺すの？

ハチは、人の体の中でも、動きのある手や腕、感覚器官の集まる頭や顔、目や頭髪などの黒い部分を刺すことが多いです。

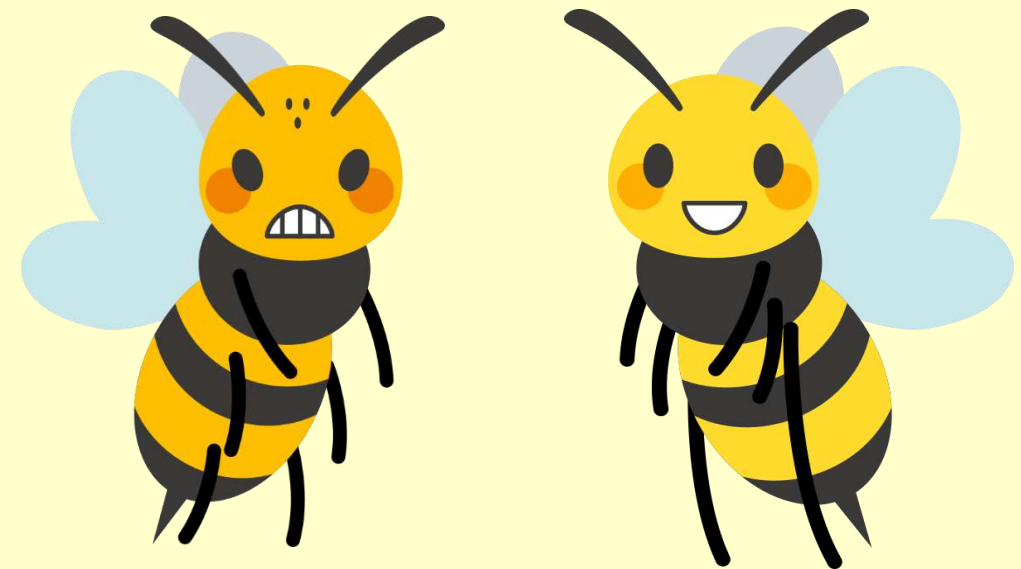
自然のなかで活動する時は、帽子をかぶり、長袖や長ズボンを着て、素肌を露出しないようにすると安全です。



新宿御苑では、スズメバチ被害防止のため、ハチトラップの設置や巣の駆除などの安全管理に取り組んでいます。園内でお気づきの事がありましたら、お近くのスタッフまたはサービスセンターまでお知らせください。

ハチに刺されないためのポイント

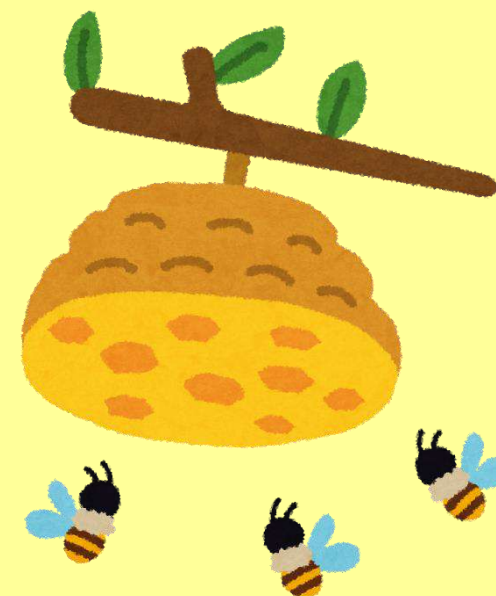
	ハチを刺激する 🐜	ハチを刺激しない 🐝
動作	ハチの巣に近づいたり、ハチを手で払うと、興奮して攻撃的になります。	ゆっくりした動きや静止しているものは判別できません。静かに離れましょう。
色	黒色	白や黄色などの明るい色
服装	毛皮やひらひらするもの	
匂い	整髪剤などの強い香り	



ハチはどうして刺すの？

女王バチは、春から夏に一匹で巣作りと産卵を行います。働きバチが増えてくる8~9月には巣が一番大きくなります。

巣の中にある蜂蜜や幼虫は、栄養源として他の動物に狙われるため、人や動物が巣に近づくと巣を守るために攻撃してきます。また、自分の身を守るために針を使うこともあります。

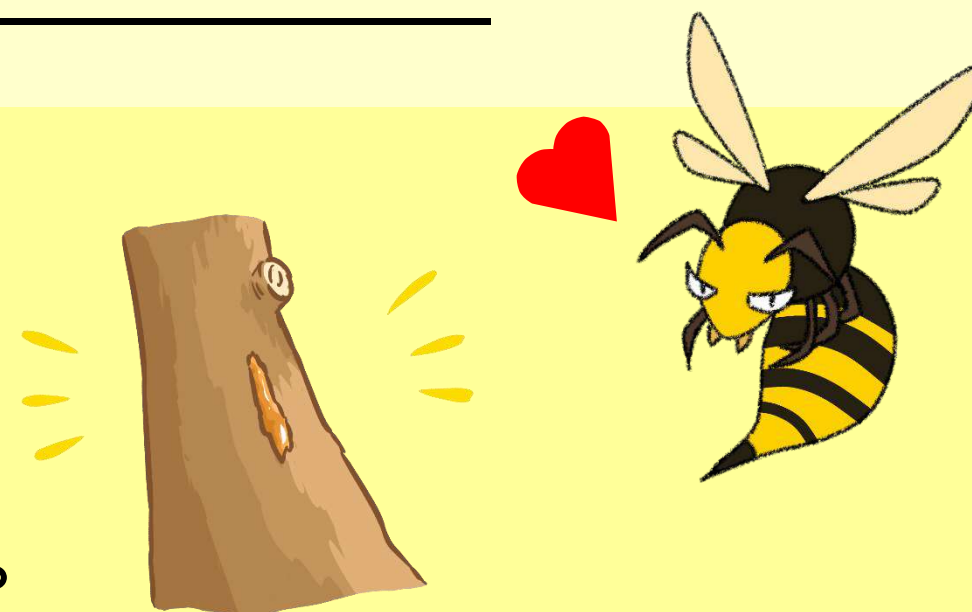


ハチはどこにやってくるの？

■樹木や果実

木の樹液や熟した果実に集まります。

ハチのエサ場には近づかないようにしましょう。



■ジュースの入った容器

ジュースの容器に潜り込むことがあります。

飲みかけのまま放置しないようにしましょう。



■服や靴、荷物の中

休憩場所として潜り込むことがあります。

身につける前に点検しましょう。

